

平成25年度

単位施策評価表

所属 37300000

教育委員会 生涯学習課

施策	5201 生涯学習環境の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
単位施策目的	生涯学習の拠点となる施設の整備充実及び、地域住民の相互学習による利用の促進を図る。							
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> とちぎ未来アシストネット事業のボランティア年間活動日数 社会教育施設利用者数 							
目標達成状況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	成果指標1 [日]	予定	2,000.00	2,250.00	2,500.00	2,750.00	3,000.00	
		実績	4,344.00					
	成果指標2 [人]	予定	702,000.00	718,000.00	735,000.00	753,000.00	771,000.00	
		実績	709,353.00					
		単位コスト	0.51					
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
単位コスト								
トータルコスト(千円)	予定	388,041		0	0	0		
	実績	362,045		0	0	0		
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「社教施設利用者満足度」を向上させるためには、社教施設への関心や利用者数の向上が必要であるため、本単位施策の目標値達成度による貢献度は高い。						
	達成状況	アシストネット事業ボランティア日数、社会教育施設利用者数ともに目標値を上回ることができた。特にアシストネットでは、予定数の倍以上の実績となった。						
	課題	施設の中には老朽化に伴う機能の低下や設備の不具合がみられることから、計画的な修繕が必要である。						
	取組方針	計画的・効率的な維持管理を行いながら、地域の特色ある社会教育施設として施設利用環境の向上を図りたい。						
外部評価	<p>生涯学習拠点となる施設の整備充実や利用促進については、目標達成の状況から良好であると評価できる。</p> <p>アシストネットの活動回数やボランティア数は地域差があるが、各地域での教育力を高めるために更なる充実を図るとともにアシストネットやボランティアによる活動の活性化を図ること。</p> <p>社会教育施設の利用促進を図るため施設の維持管理と併せて講座・教室等の内容の充実を図ること。</p>							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	562401	社会教育関係団体補助金 (栃木)				4,050	100	
	562501	コミュニティ施設管理費				5,757	100	
	562601	コミュニティ推進協議会補助金				1,175	100	
	563102	大平公民館管理運営費				30,451	100	
	563401	皆川公民館管理運営費				22,641	100	
	563701	国府公民館管理運営費				28,677	100	
	566001	社会教育事務費				2,467	100	
	567905	栃木市図書館西方分館管理運営費				7,514	100	
	569205	栃木市図書館西方分館施設整備事業費				5,549	100	
582301	とちぎ未来アシストネット事業費 (栃木)				6,203	100		

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100501	予算コード	582301	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	とちぎ未来アシストネット事業費(栃木)												
担当部署	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 社会教育チーム												
係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 社会教育チーム												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等										

主	5201	生涯学習の充実	主	5201	生涯学習の充実
従			従		
事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費(人件費除)	11,324千円	
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、履(仰)を、どう方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <p>各学区に地域をつなぐ役割であるコーディネーターと学校支援ボランティアを奨励・養成するとともに、全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、本市の教育の質を高めるとともに、とちぎ未来アシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、地域の教育力を高める。</p>				

達成目標	1102	とちぎ未来アシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、地域の教育力を高める。
成果目標		とちぎ未来アシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、地域の教育力を高める。

事業費・指標の推移	平成24年度	平成25年度
事業の内容	【事業の内容】 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進する。 【成果】 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置した。 全ての小中学校において学校支援ボランティア活動を推進した。	【事業の内容】 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進する。 【成果】 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置した。 全ての小中学校において学校支援ボランティア活動を推進した。
単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額
国庫支出金	0	0
県支出金	354	368
地方債	0	0
その他財源	0	0
一般財源	1,050	210
事業費 a	1,404	578
人件費 b	5,400	5,625
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	6,804	6,203
結果指標1	1,351.00	1,558.00
結果指標2	7,069.00	12,230.00

指標名	算出方法	単位
ボランティア活動回数	年間活動回数 R25目標値:1,400	回
ボランティア数	ボランティア活動延べ人数 R25目標値:8,000	人

事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類内事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	適正	有効	有	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)
とちぎ未来アシストネット事業の認知度が低いため、学校や地域に対して、事業の理解・協力を得るため広報啓発に努める必要がある。
・研修会等を実施し、学校・地域コーディネーターの養成とスキルアップを図ることができた。今後も、事業を推進するため研修会等を実施する必要がある。

事業

様式1

栃木市専務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100501	予算コード	582302	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	とちぎ未来アシストネット事業費(大平)												
担当部署	教育委員会 大平教育支 大平公民館チーム												
担当チーム名	松本文男												
事業の性質	2	自治事務	相対法令等										
事業の概要	<p>【事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、経(向)を、どのような方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入) 各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを育成・養成するとともに、全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、本市の教育の質を高めるとともに、とちぎ未来アシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、地域の教育力を高める。</p> <p>【主要事業】</p>												

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額
国庫支出金	0	0
県支出金	119	73
地方債	0	0
その他補助	1	0
一般財源	106	40
事業費 a	226	113
人件費 b	1,500	1,500
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	1,726	1,613
結果指標 1	150.00	939.00
結果指標 2		4,027.00

事業費、指標の推移	平成24年度	平成25年度
事業の内容	<p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進する。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置した。 全地区の小中学校において学校支援ボランティア活動を推進した。 	<p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進する。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置した。 全地区の小中学校において学校支援ボランティア活動を推進した。

指標名	算出方法	単位
ボランティア活動回数	年間活動回数 R25目標値:150	回
ボランティア数	ボランティア活動進べ人数 R25目標値:1,500	人

事業の事後評価	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有
---------	-----	----	----------	---	-------	----	-------	----	---------	---	---------	---

(改善内容とその効果を具体的に記入)
 ・とちぎ未来アシストネット事業の認知度が低いため、学校や地域に対して、事業の理解・協力を得るため広報啓発に努める必要がある。
 ・研修会等を実施し、学校・地域コーディネーターの養成とスキルアップを図ることができた。今後も、事業を推進するため研修会等を実施する必要がある。

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100501	予算コード	582303	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	とちぎ未来アシストネット事業費 (藤岡)												
担当部署	教育委員会・藤岡教育支 生涯学習担当 藤岡公民館チーム												
担当者	阿部多佳子												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等										
事業の概要	<p>【事業内容】(事業期間のない事業は平成30年度)までに、既(初)を、ドラッグ法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを完備・養成するとともに、中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、本市の教育の柱となるとちぎ未来アシストネット事業を推進し、地域の教育力を高める。</p> <p>【主要事業】</p>												

単位: 千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	87	127
地方債	0	0
その他財源	0	0
一般財源	129	63
事業費 a	216	190
人件費 b	1,500	3,750
減価償却費 c	0	0
総事業費 a+b+c	1,716	3,940
結果指標 1	758.00	698.00
結果指標 2	4,359.00	4,587.00

事業費	指標	推移
【事業の内容】	【事業の内容】	【事業の内容】
<ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進する。
【成果】	【成果】	【成果】
<ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進した。 	<ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進した。 	<ul style="list-style-type: none"> 全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置し、学校支援ボランティア活動を推進した。

算出方法	単位	事業の事後評価
年間活動回数 125目標指数:760回	回	妥当性
ボランティア活動延べ人数 125目標指数:4360人	人	妥当
		妥当
		無
		無
		有効
		適正
		無
		有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

とちぎ未来アシストネット事業の認知度が低いため、学校や地域に対して、事業の理解・協力を得るため広報啓発に努める必要がある。

研修会等を実施し、学校・地域コーディネーターの養成とスキルアップを図ることができた。今後も、事業を推進するため研修等を実施する必要がある。

事業改善計画	
事後評価	

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	散項目	100501	予算科目コード	582304	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	とちぎ未来アシストネット事業費(都賀)												
担当部署	教育委員会 都賀教育支 都賀公民館チーム												
担当担当者	田嶋律子												
事業の性質	2	自治事務											
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)で、どう(何)か、対象、手段の記入)各学区と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを養育・養成するとともに、全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、本市の教育の柱となるとちぎ未来アシストネット事業を推進し、地域の教育力を高める。</p> <p>【主要事業】</p>												

事業期間	H23 ~ H29	年度	H29	単位	千円
全体事業費(人件費除)	229				
単位の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)で、どう(何)か、対象、手段の記入)全地区に中学校区を基本としたアシストネット本部(学校支援地域本部)を設置することにより、地域の教育力を高める。</p>				

達成目標	とちぎ未来アシストネット事業のボランティア年間活動日数
成果目標	・社会教育施設利用者数

事業の内容	事業の内容
その成果	その成果
事業費	事業費
指標の推移	指標の推移

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
回復支出金	0	0
県支出金	113	143
地方債	0	0
その他時財	0	0
一般財源	75	71
事業費 a	188	214
人件費 b	750	750
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	938	964
結果指標1	860.00	889.00
結果指標2	9,700.00	2,672.00

指標名	算出方法	単位
件数	学校支援ボランティア年間活動件数 II25目標値:870	件
人数	学校支援ボランティア年間活動人数 II25目標値:1,000	人

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) とちぎ未来アシストネット事業の認知度が低いため、学校や地域に対して、事業の理解・協力を得るため広報啓発に努める必要がある。 ・研修会等を実施し、学校・地域コーディネーターの養成とスキルアップを図ることができた。今後も、事業を推進するため研修会等を実施する必要がある。
--------	--

事業評価	<table border="1"> <tr> <td>妥当性</td> <td>妥当</td> <td>コスト削減の余地</td> <td>無</td> <td>受益者負担</td> <td>適正</td> <td>上位貢献度</td> <td>有効</td> <td>類似事業の有無</td> <td>有</td> <td>成果向上の余地</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td colspan="12">事業の事後評価</td> </tr> </table>	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	上位貢献度	有効	類似事業の有無	有	成果向上の余地	有	事業の事後評価											
妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	上位貢献度	有効	類似事業の有無	有	成果向上の余地	有														
事業の事後評価																									

事

様式 1.

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目	100501	予算コード	562801	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	新栃木コミュニティ会館管理費												
担当部署	生活環境部 人権・男女 人権推進担当 大平保樹チーム												
担当チーム名	担当者 渡辺由夫												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市集会所条例									
事業の概要	<p>(事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、属(向)を、どういう方法で、どうしたいのが、対象、手続の記入)</p> <p>新栃木コミュニティ会館の管理及び維持補修を行う。</p> <p>【主要事業】</p> <p>達成目標</p> <p>成果構築目標</p> <p>・とちぎ未来アシスタントネット事業のボランティア年間活動日数</p> <p>・社会教育施設利用者数</p>												

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特別	0	1
事業費	521	562
人件費	521	563
減価償却費	1,125	750
総事業費	1,646	1,313
結果指標 1	81.00	88.47
結果指標 2	2,245.00	1,466.00

事業費・指標の推移	平成24年度	平成25年度
事業の内容	新栃木コミュニティ会館の管理及び維持補修を行った。	新栃木コミュニティ会館の管理及び維持補修を行う。
その成果		平成25年度実績 利用者数 175回 誘導灯バッチリ交換 1,466人 火災報知器バッチリ交換

事業の事後評価	算出方法		単位
	指標名	指標値	
執行率	決算額÷予算額(025目標値100%)	81.00	%
利用者数	利用者数	1,466	人

妥当性	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
コスト削減の余地	無	無	無	無	無	無
受益者負担	適正	適正	適正	適正	適正	適正
上位貢献度	有効	有効	有効	有効	有効	有効
類似事業の有無	無	無	無	無	無	無
成果向上の余地	有	有	有	有	有	有

生活環境部 人権・男女

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100501	事業コード	562701	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	皆川城内集会所管理費												
担当部署	生活環境部 人権・男女・人権推進担当 大平保保館チーム												
担当係	担当係 渡辺由夫												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等 栃木市集会所条例										
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のたかい事業は平成30年度)までに、(尚(向)を、どういう方法で、どうしたいのか、対策、手段の記入)</p> <p>皆川城内集会所の管理及び維持補修を行う。</p> <p>【主要事業】</p>												

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	0	0
一般財源	502	522
事業費 a	502	522
人件費 b	1,125	750
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	1,627	1,272
結果指標1	74.00	77.33
結果指標2	1,350.00	1,526.00

事業の内容	その成果	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
		指標名	算出方法	単位							
皆川城内集会所の管理及び維持補修を行った。	皆川城内集会所の管理及び維持補修を行う。	執行率	決算額÷予算額(目標値100%)	%	事業の事後評価	妥当	無	適正	有効	無	有
事業の内容	その成果	利用者数	利用者数	人	事業の事後評価	妥当	無	適正	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

利用者の利便性を配慮し施設の維持管理を行う。

事業改善計画

事後評価等

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目 100502	予算コード 563501	事業区分 01	経常的事業	新規/その他 2	その他	
事業名	吹上公民館管理運営費							
担当部署	教育委員会 生涯学習課 吹上公民館担当 吹上公民館チーム							
担当チーム名	担当者 村上仁美							
事業の性質	2	自治事務	相対法令等	社会教育法、栃木市公民館条例、同施行規則				基本施策
事業の概要	(事業完了) (事業期間のない事業は平成30年度)までに、既(初)案、どういう方法で、どうしたいのか、対象、手数の記入) ・公民館前敷の適切な管理運営を行う ・住民票交付等出願業務を行う。 ・各種団体の支援を行う。 【主要事業】							
単位の概要	(事業期間のない事業は平成30年度)の目標) ・生涯学習の推進とともに、公民館の利用を増加させる。 ・各種団体の自主的な運営を推進する。 ・地域課題の解決を支援する。 1101							
単位の概要	達成目標 ・とちぎ未来アシストネット事業のボランティア年間活動日数 ・社会教育施設利用者数							
単位の概要	成果目標 ・吹上公民館施設の利用増加を図り、生涯学習を推進する。 ・公民館施設等の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。 【成果】 ・利用者数 17,432人 ・利用件数 918件							

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	675	384
一般財源	6,125	7,126
事業費 a	6,800	7,510
人件費 b	22,500	22,500
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	29,300	30,010
結果指標 1	1,100.00	969.00
結果指標 2	21,000.00	16,155.00

事業費指標の推移	事業の内容	その成果
【事業の内容】 吹上公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。	【事業の内容】 吹上公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。	【成果】 ・利用者数 16,155人 ・利用件数 969件
指標名	算出方法	単位
利用件数	年間利用件数 ÷25目標数値：1,100件	件
利用者数	年間利用者数 ÷25目標数値：21,000人	人

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・公民館業務、出張所業務については、公民館だより等で地域住民に広報し利用拡大を図る ・各種団体の自主運営意識の強化を図る
--------	---

事業評価結果	事業の事後評価 妥当性 妥当 受益者負担 余地有 コスト削減の余地 無 類似事業の有無 無 向上の余地 有
--------	--

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100502	支庁コード	563301	事業区分	01	經常的専業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	大宮公民館管理運営費												
担当部署	教育委員会 生涯学習課 大宮公民館担当 大宮公民館チーム												
係担当チーム名	担当者 小島佳栄												
事業の性質	2	自治専務	根拠法令等		社会教育法、栃木市公民館条例、同施行規則								
事業の概要	<p>(事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)の記入) ・公民館施設の適切な管理運営を行う。 ・住民票交付等出納業務を行う。 ・各種団体の支援を行う。 【主要事業】</p>												
主	5201	生涯学習の充実										生涯学習環境の充実	
従													
事業期間	H18～H29		年度		全体事業費 (千円)								125,272

達成目標	1101	達成目標	成果 施策目標
達成目標	1101	達成目標	成果 施策目標
達成目標	1101	達成目標	成果 施策目標

単位：千円、人	平成24年度	平成25年度
収入	0	0
支出	0	0
地方債	0	0
その他特財	820	984
一般財源	9,348	10,397
総事業費 a	10,168	11,381
人件費 b	15,000	15,000
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	25,168	26,381
結果指標1	1,379.00	1,318.00
結果指標2	23,045.00	21,693.00

事業の内容	【事業の内容】 大宮公民館施設の管理運営を行い、団体・サークル等の利用の促進により生涯学習を推進する。 【成果】 ・利用者数 1,379人 ・利用者数 23,045人	事業の内容	【事業の内容】 大宮公民館施設の管理運営を行い、団体・サークル等の利用の促進により生涯学習を推進する。 【成果】 ・利用者数 1,318人 ・利用者数 21,693人
指標名	算出方法	指標名	算出方法
利用件数	年間利用件数 B25目標値：1,700件	利用件数	年間利用件数 B25目標値：1,700件
利用者数	年間利用者数 B25目標値：29,000人	利用者数	年間利用者数 B25目標値：29,000人

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・出張所業務、公民館業務について、内容の充実と周知に努め、地域住民の満足度を高める。 ・各種団体の自主運営意識の強化を図る。
--------	---

事業の事後評価	<table border="1"> <tr> <th>事業の事後評価</th> <th>妥当性</th> <th>コスト削減の余地</th> <th>受益者負担</th> <th>上位貢献度</th> <th>類似事業の有無</th> <th>成果向上の余地</th> </tr> <tr> <td></td> <td>妥当</td> <td>無</td> <td>適正</td> <td>有効</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		妥当	無	適正	有効	無	有
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地									
	妥当	無	適正	有効	無	有									

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目 100502	支項コード 563401	事業区分 01	經常的事業	新規/その他 2	その他
事業名	皆川公民館管理運営費						
担当部署	教育委員会 生涯学習課 公民館担当 皆川公民館チーム						
担当チーム名	担当者 秋澤伸江						
事業の性質	2	自治事務	租税法令等	社会教育法、	栃木市公民館条例、	同施行規則	
事業の概要	<p>(事業内容) 皆川公民館の管理運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館施設の適切な管理運営を行う。 ・住民系交付金等出納業務を行う。 ・各種団体の支援を行う。 <p>【主要事業】</p>						
基本施策	生涯学習の充実						
単位施策	生涯学習環境の充実						
主	5201						
従							
事業期間	H18～H30 年度						
全体事業費(人件費除)	88,431千円						

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
収入支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	311	445
一般財源	6,679	7,196
事業費 a	6,990	7,641
人件費 b	14,775	15,000
減価償却費 c		
事業費・指標の推移		
事業の内容	<p>【事業の内容】 皆川公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。</p> <p>【成果】 ・利用件数 499件 ・利用者数 14,025人</p>	<p>【事業の内容】 皆川公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。</p> <p>【成果】 ・利用件数 552件 ・利用者数 15,731人</p>

事業の事後評価	妥当性	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
	コスト削減の余地	無	無	無	無	無	無
単位	算出方法	件	人	件	人	件	人
	年間利用件数	IE5目標数値：540件	年間利用者数	IE5目標数値：15,000人	年間利用件数	IE5目標数値：540件	年間利用者数
結果指標1	499.00	552.00	22.641	22.641	552.00	552.00	552.00
結果指標2	14,025.00	15,731.00					

(改善内容とその効果を具体的に記入)

・出張所業務や公民館業務について地域住民へ周知させる機会が少なかつたので、公民館だよりへの掲載や館内掲示等による広報活動の充実を図り、利用拡大につなげたい。

・各種団体業務については、継続して自主運営意識の徹底に努めていく必要がある。

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計一般	款項目100502	予算コード563101	事業区分01	経常的事業	新規/その他2	その他	基本施策	単位施策
事業名	栃木公民館管理運営費		公民館チーム		5201		生涯学習の充実	生涯学習環境の充実
担当部署	教育委員会	生涯学習課	公民館担当	公民館チーム	担当者	毛塚 毅		
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法、栃木市公民館条例、同施行規則	従		事業期間	H18～H30年度
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、産(商)を、どういう方法で、どうしたいのが、対象、手帳の記入) ・公民館施設の適切な管理運営を行う。 【主要事業】		達成目標	1101	従		全体事業費(人件費除)	102,935千円

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	平成24年度	平成25年度
国庫支出金	0	0		
県支出金	0	0		
地方債	0	0		
その他補助	1,206	1,040		
一般財源	9,818	10,687		
事業費 a	11,024	11,727		
人件費 b	15,000	15,000		
減価償却費 c	0	0		
総事業費 a+b+c	26,024	26,727		
結果指標1	1,400.00	1,865.00	年間利用者数 125目標値：1,400件	
結果指標2	31,000.00	28,792.00	年間利用者数 125目標値：31,000人	
事業費・指標の推移	【事業の内容】 栃木公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。 【成果】 ・利用者数 1,073件 ・利用者数 20,492人			
事業の内容	【事業の内容】 栃木公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。 【成果】 ・利用者数 1,865件 ・利用者数 28,792人			

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・公民館業務について、内容の充実と周知に努め、地域住民の満足度を高める。 ・各種団体の自主運営意識の強化を図る							
--------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業の事後評価	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	余他有	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有
---------	-----	----	----------	---	-------	-----	-------	----	---------	---	---------	---

事

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100502	予算コード	563601	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	
事業名	寺尾公民館管理運営費											
担当部署	教育委員会 生涯学習課 寺尾公民館担当 寺尾公民館チーム											
係・担当者	2 自治事務 根拠法令等 社会教育法、栃木市公民館条例・施行規則											
事業の性質	2 自治事務 根拠法令等 社会教育法、栃木市公民館条例・施行規則											
事業の概要	<p>(事業終了(事業期間のいない事業は平成30年度)までに、履(何)を、どういう方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館施設の適正な管理運営を行う。 ・住民界交付金等交付業務を行う。 ・各種団体の支援をする。 【主要事業】 											

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	73	55
一般財源	6,794	6,673
事業費 a	6,867	6,728
人件費 b	15,000	15,000
減価償却費 c	0	0
総事業費 a+b+c	21,867	21,728
結果指標1	285.00	275.00
結果指標2	7,533.00	6,471.00

事業の内容	事業の内容
【事業の内容】 寺尾公民館施設の管理運営を行い、団体・サークル等の利用の促進により生涯学習を推進する。 【成果】 ・利用件数 285件 ・利用者数 7,533人	【事業の内容】 寺尾公民館施設の管理運営を行い、団体・サークル等の利用の促進により生涯学習を推進する。 【成果】 ・利用件数 275件 ・利用者数 6,471人

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・出張所業務、公民館業務について、内容の充実と周知に努め、地域住民の満足度を高める。 ・各種団体と協働で、より良い公民館活動ができるよう努める。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業評価	<table border="1"> <tr> <td>事業の事後評価</td> <td>妥当性</td> <td>コスト削減の余地</td> <td>受益者負担</td> <td>上位貢献度</td> <td>類似事業の有無</td> <td>成果向上の余地</td> </tr> <tr> <td></td> <td>妥当</td> <td>有</td> <td>余地有</td> <td>有効</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>												事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		妥当	有	余地有	有効	無	有
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地																				
	妥当	有	余地有	有効	無	有																				

教育委員会 生涯学習課

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目	100502	事業コード	563701	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他
事業名	国府公民館管理運営費										
担当部署	教育委員会 生涯学習課 公民館担当 国府公民館チーム										
係担当者	1名 中田民子										
事業の性質	2	自治事務	相模法台等 社会教育法、栃木市公民館条例、同施行規則								
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の推進と共に、公民館の利用を増加させる。 各種団体の自主的な運営を推進する。 地域課題の解決を支援する。 <p>【主要事業】</p>										

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	510	468
一般財源	5,847	5,709
事業費 a	6,357	6,177
人件費 b	22,500	22,500
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	28,857	28,677
結果指標 1	820.00	955.00
結果指標 2	17,595.00	19,864.00

事業費・指標の推移	平成24年度	平成25年度
【事業の内容】 国府公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。	【事業の内容】 国府公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。	【事業の内容】 国府公民館施設の管理運営及び団体・サークル等の利用の増加を図り、生涯学習を推進する。
【成果】 ・利用件数 820件 ・利用者数 17,595人	【成果】 ・利用件数 955件 ・利用者数 19,864人	【成果】 ・利用件数 955件 ・利用者数 19,864人
事業の内容	事業の内容	事業の内容
その成果	その成果	その成果
指標名	算出方法	算出方法
利用件数	年間利用件数 IZ5目標数値：850件	年間利用件数 IZ5目標数値：850件
利用者数	年間利用者数 IZ5目標数値：18,000人	年間利用者数 IZ5目標数値：18,000人
総事業費 a+b+c	28,857	28,677
結果指標 1	820.00	955.00
結果指標 2	17,595.00	19,864.00

事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> 支所業務、公民館業務については、公民館だよりで地域住民に広報し、利用拡大を図る。 各種団体の自主運営意識の強化を図る。 										
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業の事後評価	事業の事後評価	事業の事後評価
妥当性	妥当	妥当
コスト削減の余地	無	無
受益者負担	適正	適正
上位貢献度	有効	有効
類似事業の有無	無	無
成果向上の余地	有	有

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計 一般	款項目 100502	予算科目コード 563102	事業区分 01	経常的事業	新規/その他 2	その他	基本施策	単位施策
事業名 大平公民館管理運営費	教育委員会 大平教育支 大平公民館チーム	担当者 松本文男	主	5201	生涯学習の充実	生涯学習環境の充実		
担当部署 係・担当チーム名	2 自治事務	根拠法令等	従					
事業の性質	事業期間 H18 ~ H29	年度 H29	全体事業費 (千円)	260,000				
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、確(向)を、どういう方法で、どうしたいのが、対象、手段の記入)</p> <p>公民館管理業務 公民館貸出業務 公民館職員出事務</p> <p>【主要事業】</p> <p>達成目標 公民館の管理及び貸館業務の充実</p> <p>成果 施策目標 ・とちぎ未来アシストネット事業のボランティア年間活動日数 ・社会教育施設利用者数</p>							
単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込						
国庫支出金	0	0						
県支出金	0	0						
地方債	0	0						
その他補助	469	1,916						
一般財源	26,959	21,035						
事業費 a	27,428	22,951						
人件費 b	7,500	7,500						
減価償却費 c								
総事業費 a+b+c	34,928	30,451						
結果指標 1	36,000.00	36,163.00						
結果指標 2	2,500.00	2,173.00						
事業の内容	公民館管理業務 公民館貸館事務	その成果						
算出方法	人数 E25目標値：36,000人	利用件数						
指標名	件数 E25目標値：2,500件	利用件数						
事業の事後評価	妥当性 妥当	コスト削減の余地 有	受益者負担 適正	上位貢献度 有効	類似事業の有無 無	成果向上の余地 無		

事業改善計画
(改善内容とその効果を具体的に記入)
地域に根ざした公民館を目標に公民館の施設の管理と貸館業務の推進に努める。

事務担当者
教育委員会 大平教育支

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目100501	予算コード566602	事業区分01	経常的事業	新規/その他2	その他	
事業名	大平真弓集会所管理費							
担当部署	生活環境部							
係・担当チーム名	人権・男女 人権推進担当 大平真弓チーム							
事業の性質	2	自治事務	相対法令等 栃木市集会所条例					単位施策
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、箇(即)を、どのような方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入) 集会所事業を円滑に実施するために、適正かつ効果的に行う事業。真弓集会所事業を実施するための経常的な事業。管理費・施設用品・消耗品・施設の安全管理費等。施設を維持管理するための経常的な事業。改修工事・修繕工事・備品などの維持管理。</p> <p>【主要事業】</p>							
主	5201	生涯学習の充実	事業期間 H17～H29 年度					生涯学習の充実
従			全体事業費 (人件費除)					9,144千円

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特別	0	1
一般財源	818	613
事業費 a	818	614
人件費 b	750	750
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	1,568	1,364
結果指標1	100.00	97.32
結果指標2	3,296.00	2,567.00

事業費・指標の推移	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
大平真弓集会所の管理及び維持補修を行う。	事業の事後評価	妥当	有	適正	有効	無	有
事業の内容 大平真弓集会所の管理及び維持補修を行う。	算出方法	妥当	有	適正	有効	無	有
その成果	予算執行率	妥当	有	適正	有効	無	有
平成24年度	利用者数	妥当	有	適正	有効	無	有
平成25年度	利用者数	妥当	有	適正	有効	無	有

事業改善計画

(改善内容とその効果を具体的に記入)

真弓集会所を維持管理するうえで必要な事業である。

事後評価備考

専

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100501	事業コード	566402	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	大平榎本集会所管理費												
担当部署	生活環境部 人権・男女 人権推進担当 大平榎保連チーム												
担当チーム名	担当者 渡辺由夫												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等 栃木市集会所条例										
事業の概要	<p>【主要事業】</p> <p>（事業終了（事業期間のない事業は平成30年度）までに、種（荷）を、どう方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入） 集会所事業を円滑に実施するために、適正かつ効果的に行う事業。榎本集会所事業を実施するための経費的な事業。管理費・施設用品・消耗品・施設の安全管理費等。施設を維持管理するための経費的な事業。改修工事・修繕工事・備品などの維持管理。</p>												

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額	平成25年度決算率
収入支出	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他特別	0	0	0
一般財源	563	625	5
事業費 a	563	630	
人件費 b	750	750	
減価償却費 c			
総事業費 a+b+c	1,313	1,380	
結果指標 1	100.00	98.22	
結果指標 2	2,278.00	2,234.00	

事業費・指標の推移	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	指標名	算出方法	単位							
	予算執行率	決算額÷予算額(125目標値100%)	%		妥当	有	適正	有効	無	有
	利用者数	利用者のべ人数	人		妥当	有	適正	有効	無	有

（改善内容とその効果を具体的に記入）
 榎本集会所を維持管理するうえで必要な事業である。

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目100502	予算コード	564303	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	主	5201	生涯学習の充実	基本施策	生涯学習の充実	単位施策	生涯学習環境の充実
事業名	藤岡公民館管理運営費																
担当部署	教育委員会 藤岡教育支 生涯学習担当 藤岡公民館チーム																
担当職員	阿部多佳子																
事業の性質	2 自治事務																
事業の概要	<p>（事業完了（事業期間のない事業は平成30年度）までに、縦（拘）を、どういう方法で、どうしたいのが、対象、手段の記入）</p> <p>相違法令等 社会教育法、栃木市公民館条例、同施行規則</p> <p>【主要事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡公民館及び各地区公民館管理業務 ・藤岡公民館貸出業務 																

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・事業期間のない事業は平成30年度 ・生涯学習の推進と共に、公民館の利用促進を図る。 																																		
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・とちぎ未来アシストネット事業のボランティア年間活動日数 ・社会教育施設利用者数 																																		
事業の内容	<p>平成24年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各公民館の管理業務 ・各公民館の貸出業務 																																		
その成果	<p>平成25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各公民館の管理業務 ・各公民館の貸出業務 																																		
単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	国庫支出金	0	0	県支出金	0	0	地方債	0	0	その他財	528	1,452	一般財源	21,191	19,717	事業費 a	21,719	21,169	人件費 b	10,500	4,500	減価償却費 c	0	0	総事業費 a+b+c	32,219	25,669	結果指標 1	2,519.00	2,295.00	結果指標 2	39,874.00	36,616.00
指標名	利用件数	利用件数	指標名	算出方法	算出方法	年間利用件数	125目標指数:2550件	年間利用件数	125目標指数:40,000人	利川件数	利川件数																								

事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の活動の充実を図れるよう施設の維持管理と貸借業務の推進に努めた。 ・建物の老朽化により、修繕箇所が増えている。修繕費の増大が今後の課題である。 																
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計一般	款項目100503	予算コード567903	事業区分01	経常的事業	新規/その他	2	その他
事業名	藤岡図書館管理運営費						
担当部署	教育委員会 生涯学習課						
係担当サーーム名	社会教育担当						
事業の性質	2	自治事務	補給法令等	栃木市図書館条例・栃木市図書館の管理及び運営に関する規則			
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、(何)を、(何)の方法で、(何)したいのか、対象、手段の記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料等の管理を含む、計画的・効果的な施設の管理運営を図る。 ・図書資料等の管理を含む、計画的・効果的な施設の管理運営を図る。 <p>【主要事業】</p>						

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	平成24年度		平成25年度	
			事業費	指標の推移	事業費	指標の推移
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0
その他財源	8	98	8	98	8	98
一般財源	5,312	5,294	5,312	5,294	5,320	5,392
事業費 a	5,320	5,392	5,320	5,392	15,000	15,000
人件費 b	15,000	15,000	15,000	15,000		
減価償却費 c						
総事業費 a+b+c	20,320	20,392	20,320	20,392		
結果指標1	52,573.00	54,083.00	52,573.00	54,083.00		
結果指標2	32,215.00	28,877.00	32,215.00	28,877.00		

事業の内容 平成24年度

【事業の内容】
 ・藤岡図書館の施設の維持及び管理運営を行う。
 【成果】
 ・窓口業務のため臨時職員3名を雇用した。
 ・清掃及び警備保守業務委託等実施した。
 ・図書館資料の整理用品等として消耗品を購入した。
 ・老朽化した設備を修繕した。

事業の内容 平成25年度

【事業の内容】
 ・藤岡図書館の施設の維持及び管理運営を行う。
 【成果】
 ・窓口業務のため臨時職員3名を雇用した。
 ・清掃及び警備保守業務委託等実施した。
 ・図書館資料の整理用品等として消耗品を購入した。
 ・老朽化した設備を修繕した。
 ※指定管理者制度導入のため、平成26年度から図書館管理運営委託事業費に移行

事業費	51,456千円
達成目標	図書資料等の管理を含む、計画的・効果的な施設の管理運営を図る。
成果目標	図書資料等の管理を含む、計画的・効果的な施設の管理運営を図る。
達成状況	達成
達成理由	達成
達成手段	達成
達成効果	達成
達成評価	達成
達成評価理由	達成
達成評価方法	達成
達成評価時期	達成
達成評価者	達成
達成評価日	達成
達成評価場所	達成
達成評価内容	達成
達成評価結果	達成
達成評価コメント	達成
達成評価備考	達成

事

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	565004	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	都賀公民館管理運営費												
担当部署	教育委員会 都賀教育支 都賀公民館チーム												
係・担当者	田崎律子												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等 社会教育法、栃木市公民館条例、同施行規則										

主	5201	生涯学習の充実	事業期間	H18 ~ H29	年度	年度	全体事業費 (人件費除)	155,292	千円
従									
達成目標	(事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)の目標) 生涯学習の増進と共に公民館の利用を増加させる。								
成果目標	・とちぎ未来アシストネット事業のボランティア年間活動日数 ・社会教育施設利用者数								

事業の概要	【主要事業】 (事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)で、どう(何)の方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 生涯学習の増進と共により公民館の利用を増加させる。											
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	平成24年度										平成25年度									
国庫支出金	0	0																				
県支出金	0	0																				
地方債	0	0																				
その他財	190	666																				
一般財源	11,022	10,824																				
事業費 a	11,212	11,290																				
人件費 b	2,250	2,250																				
減価償却費 c																						
総事業費 a+b+c	13,462	13,540																				
結果指標 1	860.00	959.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価					コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地							
結果指標 2	19,100.00	16,969.00	利用件数	年間利用件数	年間利用者数	利用件数	年間利用件数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数						
			19,100.00	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150	19,150						

事業改善計画	(改善内容とその効果をも具体的に記入) 公民館事業が円滑に推進するよう、施設の維持管理をする。																
事後評価等																	

事

様式1

栃木市事務事業評価表

会計	一般	款項目	100503	予算科目コード	568004	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	平成25年度
事業名	都賀図書館管理運営費											
担当部署	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当											
担当部署	担当部署 須見 誠											
事業の性質	2 自治事務											
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>・ 都賀図書館の施設管理、図書資料の管理、読者のサービス提供等を行う。</p> <p>・ 図書資料の購入、整理、貸出、返却等の業務を行う。</p> <p>・ 読者のサービス向上を図る。</p> <p>・ 読者のニーズに応じたサービスを提供する。</p> <p>・ 読者の利用促進を図る。</p> <p>・ 読者の学習環境の充実を図る。</p> <p>・ 読者の健康増進を図る。</p> <p>・ 読者の生涯学習の機会創出を図る。</p>											

単位：千円、入	平成24年度決算額	平成25年度決算額	増減
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他特別	4	134	130
一般財源	4,476	4,565	89
事業費 a	4,480	4,699	219
人件費 b	7,500	7,500	0
減価償却費 c			
総事業費 a+b+c	11,980	12,199	219
結果指標1	53,688.00	53,486.00	-202.00
結果指標2	23,619.00	23,808.00	189.00

【事業の内容】

- ・ 都賀図書館の施設の維持及び管理運営を行う。
- ・ 図書資料の購入、整理、貸出、返却等の業務を行う。
- ・ 読者のサービス向上を図る。
- ・ 読者のニーズに応じたサービスを提供する。
- ・ 読者の利用促進を図る。
- ・ 読者の健康増進を図る。
- ・ 読者の生涯学習の機会創出を図る。

【成果】

- ・ 窓口業務のため臨時職員3名を雇用した。
- ・ 清掃及び警備保守業務委託等実施した。
- ・ 図書館資料の整理用品等として消耗品を購入した。
- ・ 老朽化した設備を修繕した。

※指定管理者制度導入のため、平成26年度から図書館管理運営委託事業費に移行

事業の事後評価	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有
---------	-----	----	----------	---	-------	----	-------	----	---------	---	---------	---

事業改善計画

（改善内容とその効果を具体的に記入）

・ 計画的・効率的な施設の維持管理を行いながら、地域の図書館として特色ある図書館づくりを目指したい。

（指定管理者制度導入のため、平成26年度から図書館管理運営委託事業費に移行）

事

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100503	子目コード	567905	事業区分	01	經常的事業	新湖/その他	2	その他	基本施策	単位施策	
事業名	栃木市図書館西方分館管理運営費													
担当部署	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当													
担当部署	係/担当字一人名													
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		栃木市図書館条例・栃木市図書館の管理及び運営に関する規則								担当者	須見 誠
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料等の管理を含む、計画的・効果的な施設の管理運営を図る。 <p>【主要事業】</p>													

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財源	0	0
一般財源	554	2,639
事業費 a	554	2,639
人件費 b	4,875	4,875
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	5,429	7,514
結果指標 1	6,326.00	7,237.00
結果指標 2	3,999.00	3,757.00

事業費・指標の推移	事業の内容	その成果
	<p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市図書館西方分館の施設の維持及び管理運営を行う。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館施設整備のため備品を購入した。 ・図書館資料の整理用品等として消耗品を購入した。 	<p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市図書館西方分館の施設の維持及び管理運営を行う。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口業務のため臨時職員2名を雇用した。 ・図書館資料の整理用品等として消耗品を購入した。 <p>※指定管理者制度導入のため、平成26年度から図書館管理運営委託事業費に移行</p>
事業の概要	達成目標	成果目標
	とちぎ未来アシスタントネット事業のボランティア年間活動日数 ・社会教育施設利用者数	

事業改善計画	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
	図書館サービス利用件数	算出件数 自主運営参加数、レファレンスサービス件数、コピーサービス件数の合計 155目標数値:6,500件	件	妥当性 妥当
	入館者数	入館者数 155目標数値:4,000人	人	受益者負担 適正
				コスト削減の余地 無
				上位貢献度 有効
				類似事業の有無 無
				成果向上の余地 有

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100503	予算コード	569205	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	栃木市図書館西方分館施設整備事業費												
担当部署	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当												
係担当	担当者 須見 麻												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		栃木市図書館条例								
事業の概要	<p>(事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、趣向を、どういう方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入) ・市民への図書館利用サービスの公平化・一律化を図るため、平成24年度から「栃木市図書館西方分館」を西方公民館内に開設した。公民館構内を改装し、公民館と一体的な施設として利用しやすいドアやサッシの改修、他の図書館と設備をそろえるための備品等を購入するなど施設整備を行う。 【主要事業】</p>												
単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額											
国庫支出金	0	0											
県支出金	0	0											
地方債	0	0											
その他補助	0	0											
一般財源	2,174	2,174											
事業費 a	2,174	2,174											
人件費 b	3,375	3,375											
減価償却費 c													
総事業費 a+b+c	5,549	5,549											
結果指標 1	100.00	100.00	事業進捗率										
結果指標 2	350.00	350.00	蔵書能力増加数										
事業の進捗	<p>事業の内容 平成24年度</p> <p>事業の内容 平成25年度</p> <p>【事業の内容】 ・栃木市図書館西方分館の施設を整備するこ とで、利用者へのより快適な読書環境を提供 する。 【成果】 ・図書館出入口のドア改修及び段差を解消し た。 ・雑誌書架を増設した。 ・サッシ改修工事(排煙窓修繕)を行った。 ・閉架書架を整備した。 ※平成25年度事業終了</p>												
事業費指標の推移	<p>指標名 算出方法</p> <p>事業進捗率 $\frac{\text{累積事業費}}{\text{全体事業費}} \times 100$ B25目標数値：86.8%</p> <p>蔵書能力増加数 B25目標数値：150点</p>												
事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入) ・段差のある出入り口付近とドアの改修・サッシ改修を行い、図書館の環境整備を図った。 ・雑誌用の書架を増設し、収容能力の拡大を図った。 (平成25年度終了事業)</p>												

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目	100503	予算科目コード	567601	事業区分	01	經常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	図書館システム管理費												
担当部署	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当												
係・担当者	2	自治事務										担当者	須見 誠
事業の性質	根拠法令等												
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のいない事業は平成30年度)までに、(例)を、どういう方法で、どうしたいのか、対策、手取の記入)</p> <p>栃木市図書館システムの管理を行う。</p> <p>【主要事業】</p>												
達成目標	<p>(事業完了(事業期間のいない事業は平成30年度)の目標)</p> <p>・図書館サービスの質の向上を図る。</p>												
達成目標	<p>・とちぎ未来アセスメント事業のボランティア年間活動日数</p> <p>・社会教育施設利用者数</p>												
達成目標	<p>達成目標</p>												
達成目標	<p>達成目標</p>												

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額	平成25年度決算率
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他財源	0	0	0
一般財源	13,585	14,776	108.7%
事業費 a	13,585	14,776	108.7%
人件費 b	2,625	2,625	100.0%
減価償却費 c	0	0	0
総事業費 a+b+c	16,210	17,401	107.3%
結果指標 1	5,000	5,000	100.0%
結果指標 2	764,623.00	752,272.00	98.4%

事業の内容	その成果	算出方法		
		指標名	単位	点
【事業の内容】 ・図書館システムのネットワーグ化による利用者均一サービスの提供。 【成果】 ・図書館システムによる図書資料登録、利用者データベース、図書の貸出・返却、予約リクエスト受入等の管理を行った。 ・利用者の利便性向上及びシステム管理の効率化を図るため、各館で異なっている書誌情報を統一した。	【事業の内容】 ・図書館システムのネットワーグ化による利用者均一サービスの提供。 【成果】 ・図書館システムによる図書資料登録、利用者データベース、図書の貸出・返却、予約リクエスト受入等の管理を行った。 ・利用者の利便性向上及びシステム管理の効率化を図るため、各館で異なっている書誌情報を統一した。	システム設置回数	システム設置回数	25目標数値：5施設
		貸出点数	図書と視聴資料の貸出点数	25目標数値：765,000点

事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受託者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	適正	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

・図書館システムの統合を図ったことで、一枚のカードで市内5館を利用でき、かつ市内の図書館で借りた資料は5館のどの図書館でも返却できるなどの利便性の向上が図られた。

・図書資料数の増加とともに予約・リクエストの件数も増えているため、今後も安定した機能を維持していきたい。